

元栗橋駐在所に千葉和成 査部長が就任しました

茨城県警察の定期異動により、元栗橋駐在所栗島健児巡查長が筑西警察署地域課に異動され、かわって機動捜査隊水戸本隊から千葉和成巡查部長が就任しました。

千葉巡查部長は「地域住民のみなさんとの絆を深め、そして、信頼を得られるよう治安維持に努めていきたいと思います」と話してくれました。

なお、異動された栗島巡查長は平成18年3月から3年間、本町の防犯並びに交通事故防止にご尽力いただきました。深く感謝申し上げますとともに、今後のご活躍を期待いたします。



千葉和成巡查部長

春の交通安全キャンペーン を実施されました

3月27日、東京電力変電所前（元栗橋）において、春の全国交通安全運動（4月6日から15日まで）に先立ち、境地区交通安全協会五霞支部五霞町交通安全母の会、境警察署による春の交通安全キャンペーンを実施しました。

当日は、交通安全のチラシや啓発品を配布し、飲酒運転根絶、子どもと高齢者の交通事故防止等をドライバークールと呼び掛けました。

また、期間中、境地区交通安全協会五霞支部による立哨活動、五霞町交通安全母の会による広報活動により、「待つ心 ゆずる気持で、なくす事故」をテーマに交通事故防止活動が実施されました。



五霞中学校交通安全教室 が開催されました

4月9日、五霞中体育館及び周辺道路において、全生徒を対象に交通安全教室が実施されました。

当日は、境警察署交通課早瀬課長から「交通事故の現状と中学生の交通事故について」、野口先生から「運転手の死角について」交通講話がありました。

また、境地区交通安全協会五霞支部・五霞町交通安全母の会児童・生徒教育グループの方々にもご協力いただきました。

実技では、安全確認など正しい自転車の乗り方を実際に道路で行いました。また、自転車点検では自分で行える正しい点検方法を学びました。最近では、県内でも自転車による交通事故が多発していますので、安全な自転車で正しい運転を心掛けましょう。



寄附がありました

■600万円のふるさと寄附

3月13日、五霞町前林出身の関口宇一氏（東京都在住）から町政及び中学校教育振興のために、町及び中学校にそれぞれ300万円のふるさと寄附がありました。

関口さんは、「生まれ育った五霞町を応援したいという思いで、町の発展と母校である五霞中学校の教育振興に少しでもお役に立てれば」ということで、今回寄附をされました。ご厚志に対し、厚くお礼申し上げます。

